

2016年度 聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 議事録要旨

日時: 2016年12月20日(火) 18:00 ~19:08

場所: 聖路加国際大学 1階 大会議室

議長: 萱間 真美(委員長)

出席委員: 萱間真美、鶴若麻理、菱沼典子、片岡弥恵子、小野若菜子、小林京子、松井 陽、小松康宏
中村めぐみ、墨岡 亮、鐘ヶ江眞知恵、神里彩子

欠席委員: 宮坂勝之、児玉安司

(出席者 12人をもって、委員会の成立)

1. 審議事項:新規申請(本審査) 司会:委員長 萱間真美

① 長松 康子(国際看護学 准教授)

「インドネシアの助産師むけカンガルーケア(早期接触)トレーニングプログラムの開発と評価(パイロット・スタ
ディ)」

研究責任者(長松 康子准教授)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付き承認

② 中田 かおり(助産学 博士後期課程2年)

「仕事復帰後の母乳育児継続を目的とした出産後の女性に対するプログラムの評価」

研究責任者(中田 かおり氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付き承認

③ 門脇 緑(がん看護学・緩和ケア 博士後期課程2年)

「がん患者の療養過程における医療者との話し合いの現状と課題 ―治療の選択・中止、緩和ケア、療養に
ついて―」

研究責任者(門脇 緑氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付き承認

2. 審議事項:継続審査について 司会:委員長 萱間真美

① 審査番号15-086:東原 亜希子(助産学 博士後期課程3年)

「骨盤位の妊婦が実施する灸(有煙・無煙)の頭位変換への影響」

事務局より、実施状況について説明が行われた。

委員から異議はあがらず、審議参加者全員一致により承認、となった。

3. 報告事項:新規申請の承認

迅速審査及び書類審査該当の新規申請研究について、下記の通り報告された。

整理 番号	研究課題名	所属	職種	研究責任 者
----------	-------	----	----	-----------

16-A028	健康相談における「承認」の概念の妥当性の検証	基礎看護学	研究生	印東 桂子
16-A070	助産師による切迫早産妊婦への家庭訪問プロトコルの開発	助産学	修士課程 2年	木原 万帆
16-A075	産科に携わる看護職を対象とした 虐待予防のための教育プログラムの開発	助産学	教授	片岡弥恵子
16-A047	看護師の患者アドボカシー実践力:意思決定支援力測定尺度の開発	看護教育学	博士後期 課程3年	松尾 尚美
16-A025	地域在住高齢者とその家族を対象としたライフレビュー実践と混合研究法による評価	老年看護学	准教授	桑原 良子
16-A073	がん生殖医療におけるオンコロジーナースの実践のための教材開発:事例集の作成	ウイメンズヘルス	教授	森 明子

4. 報告事項:既承認研究の軽微な変更、実施状況報告

既に承認されている研究の審査について、下記の通り報告された。

審議事項	整理番号	研究課題名	所属	職種	研究責任者
変更申請	15-086	骨盤位の妊婦が実施する灸(有煙・無煙)の頭位変換への影響	助産学	博士後期 課程3年	東原亜希子
変更申請	15-064	正期産で出生した母乳栄養児における臍帯結紮のタイミングの乳児早期の貧血予防に対する効果 :ランダム化比較試験	助産学	博士後期 課程	篠原枝里子
変更申請	15-081	未熟児・低出生体重児を育てる家族支援のための保健師教育プログラムの開発 —教育プログラム開発の基礎となるインタビュー調査—	公衆衛生 看護学	助教	永井 智子

5. その他審議・連絡

- ① 委員長より、今月の審議・報告課題に関し利益相反の申告がない旨、委員へ確認があった。申告のある委員はいなかった。

6. 次回委員会開催連絡

次回の研究倫理審査委員会日時:2017年1月17日 18:00～ (1階 大会議室)にて開催。